

令和6年度 府中市子ども発達支援センター児童発達支援部門 事業報告

府中市子ども発達支援センターは地域における障害児支援の中核的役割として、乳幼児から18歳まで、切れ目のない相談支援体制が求められている。当該センターでは、「お子さんとご家族のニーズを大切に、子どもも家族も育てる」「高い専門性に基づく客観的アセスメントと発達支援の実施」「生活年齢、発達年齢に合わせた支援だけでなく、将来を見据えた「今」必用な支援の提供」を事業のコンセプトに各事業を実施する。

(1) 発達相談・発達支援

事 項	目 標・概 要	結 果						
ア 発達相談	市が担当する総合相談からつながれた18歳までの子ども及び保護者に対し、相談・発達評価等を行い、結果に基づいて適正な発達支援の提供や他の支援機関等に繋ぐ。子どもへの支援のみでなく、保護者への支援や子どもが所属する母集団施設等の関係機関支援にも取り組む。前身のあゆの子から対象年齢が拡大するため、機関連携や役割分担の中で発達相談が担う役割を明らかにしていく。	(ア) 発達相談						
		a 新規相談（親との初回電話）						455件
		b インテーク（相談票提出後の確認）						441件
		c 心理評価（新規）						413件
		d 心理再評価						252件
		e 評価報告／所見（保護者）						682件
		f 心理継続相談						314件
		g 継続相談						589件
		(イ) 機関連携						
		a 部門間						501件
		b 行政機関						542件
		c 園						567件
		d 学校						87件
		e 医療機関						96件
		f 事業所						86件
		g カンファレンス						5件
イ 個別支援	お子さんの状況に応じて心理士・作業療法士・言語聴覚士・児童指導員等による個別支援プログラムを提供する。 支援体制を整え、専門的支援を提供する。	個別支援						合計 895件
		内訳						
		(ア) 心理等個別支援						433件
		(イ) 作業療法士（OT）個別支援						90件
		個別評価						87件
		(ウ) 言語聴覚士（ST）個別支援						157件
		個別評価等						119件
ウ グループ支援	保育士、児童指導員、心理士等が子どもの発達支援と家族支援を目的に小集団でのグループ療育を提供する。 主に2歳児までを対象とする親子活動グループ／3歳児から5歳児の学年別のグループをそれぞれ10～15グループ程度設定する。	(ア) グループ指導						
		名称	対 象	回数	実人数	延人数	ペアレン トプ ログ ラム	グル ープ 数
		か る が も	未就園 ・2歳児	159回	95名	720名	31回	12
		ひよこ	3歳児	170回	97名	809名	41回	14
		つばめ	4歳児	191回	116名	1,094名	46回	15
		はやぶさ	5歳児	180回	105名	1,054名	42回	14
		合 計		700回	413名	3,677名	160回	55

事 項	目 標・概 要	結 果
	前身のあゆの子外来グループ指導に比して希望児は回数を増回できるよう整える。	(イ) グループ指導に伴うきょうだい保育 (未就園親子グループのみ対象) 31回 延33名 (ウ) 「通信」発行によるワンポイントアドバイス (エ) 利用者アンケート調査 10月～12月
エ 保育所等 訪問支援	子どもが所属する機関(保育所、幼稚園等)に訪問支援員(保育士、児童指導員、心理士等)が訪問し、直接支援・間接支援を通して、移行期における集団適応を促す支援を提供する。 新規取組みとなるため、移行期を支える支援として開始し、体制づくりと公立施設としての有効な実施基盤を整える。	(ア) 保育所等への訪問支援 a 利用実人数 5名 b 訪問件数 44件 (イ) 自己評価 9月～1月
オ 支援検討 会議	府中市総合相談担当者等と協働で定期的に検討会議を実施する。相談受付後や、提供する支援を変更・終了する際に実施し、公正かつ適正に支援の案内を行う。 公立施設として提供する支援の選択や他の施設への引継ぎ等を検討する会議として位置づけを確立する。	(ア) 部門調整会議A 51回 (イ) 支援検討会議B 51回 (ウ) 巡回相談連絡会 4回 (エ) 教育・巡回相談カンファレンス 10回

(2) 児童発達支援事業 (通園 すてっぷ)

事 項	目 標・概 要	結 果
ア 基本事業	年齢に応じ週2～5日の通園型療育を提供する。通園が母集団となり、活動プログラム、生活課題(排泄・食事・生活リズムなど)への取組みも含めた単独通園(親子分離)での活動を提供する。 バス送迎、給食の提供あり。 前身のあゆの子からの定員増、送迎バスの導入に対し、子どもた	(ア) 在籍児数 (4月～5月) 39名 (6月～12月) 40名 (1月～3月) 39名 (イ) 手帳所持者数 26名 (ウ) 延利用児数 7,289名 (エ) 給食提供数 6,697名 (オ) 送迎利用実人数 35名 (カ) 送迎利用延人数 10,195名 (キ) 開所日数 205日 (ク) 退所児数 19名 (内訳 卒園12名、転居1名、保育所・保育園へ移行6名) (ケ) 第三者評価・自己評価 令和6年度は自己評価を実施 10月～1月

事 項	目 標・概 要	結 果																																							
	ちが円滑に楽しく安心して過ごすことができるよう取組む。 定員 40名																																								
イ 行事	遠足、運動会、親子レクリエーションなど。 幼児期に所属集団で経験することが望ましい行事について、必要な配慮の上実施検討する。	<p>(ア) 行事</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>行事名</th> <th>回数 (時期)</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>親子レクリエーション</td> <td>1回 (5月)</td> <td>33家族</td> </tr> <tr> <td>福祉センタープール外出</td> <td>4回 (7月～8月)</td> <td>48名</td> </tr> <tr> <td>誕生日会</td> <td>月1回</td> <td></td> </tr> <tr> <td>運動会</td> <td>1回 (11月)</td> <td>39家族</td> </tr> <tr> <td>クリスマス会</td> <td>1回 (12月)</td> <td>38家族</td> </tr> <tr> <td>保育所交流</td> <td>3回 (12月～1月)</td> <td>35名</td> </tr> <tr> <td>お別れ遠足</td> <td>1回 (2月)</td> <td>24名</td> </tr> <tr> <td>体験行事 (年少)</td> <td>1回 (2月)</td> <td>12家族</td> </tr> <tr> <td>卒園式</td> <td>1回 (3月)</td> <td>26家族</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) すてっぷ内防災訓練</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>回数 (時期)</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>ひきとり訓練</td> <td>3回 (9月)</td> <td>36家族</td> </tr> <tr> <td>避難訓練</td> <td>2回 (12月、3月)</td> <td>子ども71名 職員56名</td> </tr> </tbody> </table>	行事名	回数 (時期)	参加人数	親子レクリエーション	1回 (5月)	33家族	福祉センタープール外出	4回 (7月～8月)	48名	誕生日会	月1回		運動会	1回 (11月)	39家族	クリスマス会	1回 (12月)	38家族	保育所交流	3回 (12月～1月)	35名	お別れ遠足	1回 (2月)	24名	体験行事 (年少)	1回 (2月)	12家族	卒園式	1回 (3月)	26家族	内容	回数 (時期)	参加人数	ひきとり訓練	3回 (9月)	36家族	避難訓練	2回 (12月、3月)	子ども71名 職員56名
行事名	回数 (時期)	参加人数																																							
親子レクリエーション	1回 (5月)	33家族																																							
福祉センタープール外出	4回 (7月～8月)	48名																																							
誕生日会	月1回																																								
運動会	1回 (11月)	39家族																																							
クリスマス会	1回 (12月)	38家族																																							
保育所交流	3回 (12月～1月)	35名																																							
お別れ遠足	1回 (2月)	24名																																							
体験行事 (年少)	1回 (2月)	12家族																																							
卒園式	1回 (3月)	26家族																																							
内容	回数 (時期)	参加人数																																							
ひきとり訓練	3回 (9月)	36家族																																							
避難訓練	2回 (12月、3月)	子ども71名 職員56名																																							
ウ 家族連携支援	連絡アプリ、面談、家庭訪問、ペアレントプログラム、参観・活動参加プログラムなど。 保護者との日常の連絡体制を整え、相談が受けやすい状況をつくる。家族支援プログラムを実施し相互の学びや共有の機会をつくる。	<p>発達検査等個別面談、支援計画等の説明やモニタリング面談及び家庭訪問を通じて、家族の療育に関する理解等を支援した。</p> <p>(ア) 保護者支援プログラム</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>内容</th> <th>回数(時期)</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>クラス懇談会</td> <td>4回</td> <td>160名</td> </tr> <tr> <td>家庭訪問</td> <td>1回 (5月)</td> <td>37家族</td> </tr> <tr> <td>活動参観</td> <td>1回 (7月)</td> <td>40家族</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1回 (2月)</td> <td>39家族</td> </tr> <tr> <td>活動参加</td> <td>1回 (10月)</td> <td>38家族</td> </tr> <tr> <td>きょうだいのつどい</td> <td>1回 (8月)</td> <td>3名</td> </tr> <tr> <td>ペアレントプログラム</td> <td>7回 (前期)</td> <td>130名</td> </tr> <tr> <td></td> <td>9回 (後期)</td> <td>127名</td> </tr> <tr> <td>父母講演会</td> <td>1回 (7月)</td> <td>52名</td> </tr> <tr> <td>父親交流会</td> <td>1回 (7月)</td> <td>20名</td> </tr> <tr> <td>OB会</td> <td>1回 (1月)</td> <td>47家族</td> </tr> </tbody> </table> <p>(イ) 保護者支援プログラムに伴う兄弟預かり 10名 (ウ) 延長預かり 41件</p>	内容	回数(時期)	参加者数	クラス懇談会	4回	160名	家庭訪問	1回 (5月)	37家族	活動参観	1回 (7月)	40家族		1回 (2月)	39家族	活動参加	1回 (10月)	38家族	きょうだいのつどい	1回 (8月)	3名	ペアレントプログラム	7回 (前期)	130名		9回 (後期)	127名	父母講演会	1回 (7月)	52名	父親交流会	1回 (7月)	20名	OB会	1回 (1月)	47家族			
内容	回数(時期)	参加者数																																							
クラス懇談会	4回	160名																																							
家庭訪問	1回 (5月)	37家族																																							
活動参観	1回 (7月)	40家族																																							
	1回 (2月)	39家族																																							
活動参加	1回 (10月)	38家族																																							
きょうだいのつどい	1回 (8月)	3名																																							
ペアレントプログラム	7回 (前期)	130名																																							
	9回 (後期)	127名																																							
父母講演会	1回 (7月)	52名																																							
父親交流会	1回 (7月)	20名																																							
OB会	1回 (1月)	47家族																																							
エ 保健健康	医師面接、内科 (小児科) 健診、歯科検診、歯科予防指導、個別の健康配慮対応 (アレルギー、てんかんなど)。 健康状況を把握し、安全配慮のもと、心身の健康を図る。	<p>(ア) 嘱託医による健康診断 2回 (6月、10月) 64名 (イ) 嘱託医による保護者相談 4回 (7月、8月、9月、10月) 18名</p> <p>(ウ) 嘱託医入所時面談 6回 (6月、8月、12月、1月、2月、3月) 18名 (エ) 歯科検診 1回 (12月) 33名 (オ) 歯科予防指導 (12月) 個別指導 12名 集団指導 8名</p>																																							

(3) 地域支援・相談支援

事 項	目 標・概 要	結 果																																			
ア 障害児相談支援・特定相談支援	地域における子どもの生活及び発達支援を支えるための福祉サービス利用等のコーディネートを中心とした計画相談支援の実施。サービス担当者会議を通じた関係機関連携。 地域生活支援のための相談支援事業を行う。	(ア) 障害児相談支援 a 利用実人数 b モニタリング数 c 計画作成件数 (イ) 特定相談支援 a 利用実人数 b モニタリング数 c 計画作成件数		31名 50件 54件 1名 9件 2件																																	
イ 関係機関巡回相談	市内保育所、保育園、幼稚園、学童クラブからの依頼に対し、心理士等の専門職を派遣し、子どもの発達に関する相談等に応じる。 保育支援課から引継ぐ巡回相談事業について、対象機関の拡大や調整方法の変更を含め円滑に実施する。	(ア) 巡回機関数 (内訳) 保育園 (所) 幼稚園 学童 (イ) 実施回数 (ウ) 巡回相談連絡会		76件 47件 11件 18件 267回 4回 (再掲)																																	
ウ 地域支援・地域連携	関係機関職員研修、ペアレントプログラム、公開講座等の実施。 同施設内の他部門(障害者福祉課、教育相談・就学相談)との有効かつ円滑な連携基盤を整える。障害福祉、母子保健、子育て支援、保育、教育等の関係機関との情報交換を通じて、より有効な役割分担のための連携づくりを行う。 地域支援メニューを実施し、地域や関係機関の発達支援に関する理解や取組みの質を高める。 関係機関との連携強化に努める。	(ア) 関係機関職員研修 <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>回数(時期)</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>臨床心理士(公認心理師) 発達の見立てと特性の理解</td> <td>2回(7月)</td> <td>64名</td> </tr> <tr> <td>言語聴覚士 ことば・コミュニケーションの育ち</td> <td>2回(7月)</td> <td>66名</td> </tr> <tr> <td>作業療法士 一人で食べられるようになるために必要なこと</td> <td>2回(9月)</td> <td>66名</td> </tr> <tr> <td>作業療法士 気になる子の行動の背景と手立てをかんがえよう</td> <td>2回(10月)</td> <td>77名</td> </tr> <tr> <td>作業療法士 気になる子への支援</td> <td>2回(11月)</td> <td>52名</td> </tr> <tr> <td>心理士・作業療法士・言語聴覚士 発達支援について話そう!(グループワーク)</td> <td>2回(12月)</td> <td>27名</td> </tr> <tr> <td>心理士 子どもの心を育む環境 ~保護者支援のポイント~</td> <td>2回(1月)</td> <td>60名</td> </tr> </tbody> </table> (イ) ペアレントプログラム(保護者勉強会) <table border="1"> <thead> <tr> <th>内 容</th> <th>回数(時期)</th> <th>参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>作業療法士 子どもの特性に合わせた支援とは ~就学に向けて~</td> <td>2回(6月)</td> <td>60名</td> </tr> <tr> <td>作業療法士 気になる行動はどうしてだろう</td> <td>2回(7月)</td> <td>52名</td> </tr> </tbody> </table>	内 容	回数(時期)	参加者数	臨床心理士(公認心理師) 発達の見立てと特性の理解	2回(7月)	64名	言語聴覚士 ことば・コミュニケーションの育ち	2回(7月)	66名	作業療法士 一人で食べられるようになるために必要なこと	2回(9月)	66名	作業療法士 気になる子の行動の背景と手立てをかんがえよう	2回(10月)	77名	作業療法士 気になる子への支援	2回(11月)	52名	心理士・作業療法士・言語聴覚士 発達支援について話そう!(グループワーク)	2回(12月)	27名	心理士 子どもの心を育む環境 ~保護者支援のポイント~	2回(1月)	60名	内 容	回数(時期)	参加者数	作業療法士 子どもの特性に合わせた支援とは ~就学に向けて~	2回(6月)	60名	作業療法士 気になる行動はどうしてだろう	2回(7月)	52名		
内 容	回数(時期)	参加者数																																			
臨床心理士(公認心理師) 発達の見立てと特性の理解	2回(7月)	64名																																			
言語聴覚士 ことば・コミュニケーションの育ち	2回(7月)	66名																																			
作業療法士 一人で食べられるようになるために必要なこと	2回(9月)	66名																																			
作業療法士 気になる子の行動の背景と手立てをかんがえよう	2回(10月)	77名																																			
作業療法士 気になる子への支援	2回(11月)	52名																																			
心理士・作業療法士・言語聴覚士 発達支援について話そう!(グループワーク)	2回(12月)	27名																																			
心理士 子どもの心を育む環境 ~保護者支援のポイント~	2回(1月)	60名																																			
内 容	回数(時期)	参加者数																																			
作業療法士 子どもの特性に合わせた支援とは ~就学に向けて~	2回(6月)	60名																																			
作業療法士 気になる行動はどうしてだろう	2回(7月)	52名																																			

事 項	目標・概要	結 果		
		～子どもの特性を理解しよう～		
		言語聴覚士 ことばが出るまで（ことばの土台）	2回（9月）	14名
		言語聴覚士 ことばが出てきたら	2回（9月）	37名
		臨床心理士 就学へ向けて大切なこと	3回（11月、1月）	72名
		(ウ) その他の地域講座・講師派遣等		
		内容	回数(時期)	参加者数
		民生委員協議会 子育て支援部会 (講師派遣)	1回（5月）	一名
		ファミサポ（講師派遣）	1回（7月）	13名
		ファミサポ（講師派遣）	1回（11月）	8名
		第6地区民生委員児童委員協議会定例会（講師派遣）	1回（2月）	29名
		支援対象児童等見守り強化事業 訪問員連絡会（講師派遣）	1回（3月）	26名
		(ウ) 実習生受入れ		
		保育士実習		2件 2名
		(エ) ボランティア		
		教材作りのボランティア		11回 19名
		すてっぷ父母講演会児の兄弟預かり		1回 3名
		(オ) 視察受け入れ		
		施設として府中市が計上（施設全体の視察に協力）		